

広川町の出生数と婚姻数の推移（2015年－2019年）

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
出生数	211	158	182	161	137
対2015年度比		-25.1%	-13.7%	-23.7%	-35.1%
婚姻（組）	107	88	83	67	74
対2015年度比		-17.8%	-22.4%	-37.4%	-30.8%

(a)20～44歳女性住基人口（日本人のみ）	2,745	2,669	2,593	2,549	2,477
対2015年度比		-2.8%	-5.5%	-7.1%	-9.8%
出生1人あたりの(a)	13.0	16.9	14.2	15.8	18.1
(b)20～34歳女性住基人口（日本人のみ）	1,529	1,456	1,406	1,350	1,317
対2015年度比		-4.8%	-8.0%	-11.7%	-13.9%
出生1人あたりの(b)	7.2	9.2	7.7	8.4	9.6
婚姻1組あたりの(b)	14.3	16.5	16.9	20.1	17.8
(c)20～39歳男性住基人口（日本人のみ）	2,205	2,179	2,105	2,005	1,953
対2015年度比		-1.2%	-4.5%	-9.1%	-11.4%
婚姻1組あたりの(c)	20.6	24.8	25.4	29.9	26.4

①婚姻数の減少

婚姻と出生数の関係は、1年から数年遅れで影響を及ぼす可能性が高いことを考えると、婚姻数が減少したことが出生数の減少につながったと考えられる。婚姻数減少の要因は？

②若年人口の減少

若年女性の減少で母数そのものが減少していることにくわえ、出産を選択しない女性が増えている。若年男性も減少している。その要因は？

【参考】

筑後地域の出生数	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
大牟田市	792	764	791	754	702
対2015年度比		-3.5%	-0.1%	-4.8%	-11.4%
久留米市	2938	2784	2795	2773	2607
対2015年度比		-5.2%	-4.9%	-5.6%	-11.3%
柳川市	498	431	449	428	412
対2015年度比		-13.5%	-9.8%	-14.1%	-17.3%
八女市	458	413	431	453	399
対2015年度比		-9.8%	-5.9%	-1.1%	-12.9%
筑後市	440	470	461	446	429
対2015年度比		6.8%	4.8%	1.4%	-2.5%
大川市	224	238	215	218	195
対2015年度比		6.3%	-4.0%	-2.7%	-12.9%
うきは市	242	221	192	190	164
対2015年度比		-8.7%	-20.7%	-21.5%	-32.2%
みやま市	227	218	217	214	197
対2015年度比		-4.0%	-4.4%	-5.7%	-13.2%
大刀洗町	161	139	166	164	143
対2015年度比		-13.7%	3.1%	1.9%	-11.2%
大木町	122	107	129	96	99
対2015年度比		-12.3%	5.7%	-21.3%	-18.9%

※人口動態調査にいう「出生数」及び「婚姻数」。当該年の1月1日から12月31日までの1年間に届けられた数。